塗装面専用メンテナンスセット

取扱説明書

●塗装用メンテナンスセット 取扱説明書

★特徴★

2種類のコーティング剤を使用し、効率よく洗車後の輝きを維持します。

1本目でここまで行ないます

洗浄→水あか取り→小傷消し→塗装均し→艶だし→コーティング→メンテナンス

2本目は、仕上げとメンテナンスです

●1本目（傷けしフッソコート）
コーティングを長持ちさせるためには、下地処理が大切です。
下地処理されリフレッシュした塗装面は、輝き度が増します。

●2本目（艶だしポリマーコート）
仕上げに深い艶を出して終了です。
汚れを放置しない事が長持ちの秘訣です。
水洗いの代わりに、使用すれば、汚れを取りながら艶を与えます。
手間いらずでお出かけ前に気軽にスプレーしてもらえるコーティングに仕上げました。

●専用クロス（マイクロユビクロス）
二種類のコーティングを使い分けられるクロスをご用意しました。
両面ともマイクロファイバーを採用しています。
裏地付きですので、袋の中で手が動き難く作業性が向上しました。

使用方法＞各コーティング剤付属の説明書でもご覧いただけます。

1「マイクロユビクロス」のピンク面を手の平にし装着します。
（4ページ下の使用上の注意をご一読ください）
2「傷けしフッソコート」を使用します。本体付属の説明書もしくは3ページの使用方法①又は
②のどちらかを参照ください。
3「マイクロユビクロス」のグレー面を手の平にし装着します。
4「艶だしポリマーコート」を使用します。本体付属の説明書もしくは4ページ上段に従ってご
使用ください。使用方法①を参照ください。
5「艶だしポリマーコート」で定期的なメンテナンスをしてください。
使用方法②を参照ください。（4ページ参照）

■セット内容

1 艶だしポリマーコート
2 傷けしフッソコート
3 マイクロユビクロス

※本製品の内容は平成21年09月現在のものです。

090910KIT00

●傷けしフッソコート 取扱説明書

★特徴★

洗浄→水あか取り→小傷消し→塗装均し→艶だし→コーティング をこれ1本で行ないます。
下地処理（洗浄～塗装均し）された表面への施工は、深い艶だけでなく長期間のコーティング効果を得られます。

●塗装用研磨剤を使用しています
水垢取りや細かいキズを消し、塗装面をリフレッシュします。
表面の凹凸を均（なら）す事で仕上げの良さに大きく貢献しています。
注：古い車両の場合は、必ず目立たない場所でお試しください。

●フッ素樹脂コーティングをします。
汚れがコーティング面の上を転がり、塗装面まで浸透しません。
これは、汚れが付着し難く、付着しても落としやすい特性です。
熱や温度変化にも安定しやすい性質のため長期間のコーティング力を持ちます。
ツルッとした手触りで自然な艶が特徴です。

⚠ 使用上の注意事項

※　必ず容器本体の説明書を読んで、ご理解の上、作業を行ってください。
○　エンジン・マフラーが冷えた状態で使用してください。
○　炎天下・強風の日・砂埃の多い日はキズの原因になりますので使用しないでください。
○　塗布面に残った砂埃をあらかじめ落としてください。クロスで拭き上げる際に引っかきキズの原因となります。
○　ご使用前に、目立たない場所で試した後、異常がない事を確認してから使用してください。
○　エアゾール式のため換気の良い所で使用してください。
○　必ず本体部分を持って振ってください。
○　人体には使用しないでください。
○　塗布後の放置や拭き残しは、色ムラの原因になります。
○　シボ系樹脂パーツへは使用できません。
○　使用するクロスは、柔らかい綺麗なものをご用意ください。

使用方法①
□　スピード重視の場合　□　汚れがひどい場合

1　容器をよくふります。
　*これを怠ると、残り少なくなった時の噴射力が弱くなったり、効果が落ちます。
2　噴射口を塗布面に向け、5-10cm程の距離でひと吹きます。(写真A)

3　塗布された泡の気泡がでましたら塗り伸ばしながら、拭きあげてください。
　*キズや水あかの部分はこすり付けるように磨いてください。
4　使用したクロスの別の綺麗な面で拭き上げれば、さらに艶がでます。
　*タンクエンブレムなどに入り込み拭き取りができず白く残ってしまった場合は、濡れたタオルで拭き上げてください。これでフッ素コーティングが剥がれる事はありませんので再施工の必要はありません。

使用方法②
□　コーティング効果をより高めたい場合　□　汚れがあまり目立たない場合　□　大きい面

1　容器をよくふります。
　*これを怠ると、残り少なくなった時の噴射力が弱くなったり、効果が落ちます。
2　湿らせたスポンジに適量をスプレーし、数回もみほぐし、スポンジ全体に、液剤を染み渡らせます。(写真B)
　*ムラなくボディに塗り込む事ができます。
　*スポンジは表面がざらついてないタイプをご用意ください。
3　液が乾かない内に、何度もすり込むようにスポンジを動かしてください。
　*ボディ面なら縦・横に繰り返しスポンジを動かします。(写真C)
注意：必ず一方向にスポンジを動かしてください。
　*スポンジの液が少なくなりましたら、再度スプレーをしてください。
4　塗布面（ボディ）の液が乾き始めましたら、水をかけワックス成分を完全に洗い流してください。
　*使用したスポンジで拭きあげるように洗い流すと作業効率が上がります。
5　乾いたクロスで水分を拭きとってください。
　*この時に擦り付けながら行なうと、よりコーティング効果が強くなります。

●艶だしポリマーコート 取扱説明書

★特徴★
深い艶を持ったポリマーコートができます。
本製品は、何度も上塗りしたり、別のワックスやコーティングの上からも簡単に施工できる特徴を持ちます。
さらに紫外線吸収（UVカット）効果を持ち合わせます。

●ポリマーコート
汚れがコーティング面の上を転がり、塗装面まで浸透しません。
これは、汚れが付着し難く、付着しても落としやすい特性です。
重ね塗りするほど深い艶が出ます。

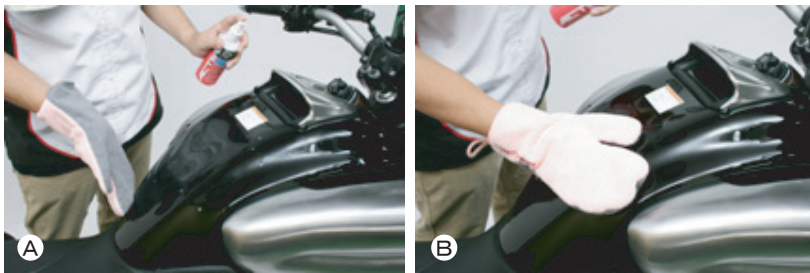
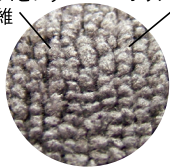
●紫外線吸収剤
UVカット効果のある成分を含んでいます。

●ミストスプレー
霧状に少量づつスプレーすれば、垂れ難く拭き取りやすくなります。
べたつかず匂いを抑えましたので、お出かけ前のちょっとひと吹きにご使用ください。

⚠ 使用上の注意事項

※　必ず容器本体の説明書を読んで、ご理解の上、作業を行ってください。
○　エンジン・マフラーが冷えた状態で使用してください。
○　炎天下・強風の日・砂埃の多い日はキズの原因になりますので使用しないでください。
○　塗布面に残った砂埃をあらかじめ落としてください。クロスで拭き上げる際に引っかきキズの原因となります。
○　人体には使用しないでください。
○　使用するクロスは、柔らかい綺麗なものをご用意ください。

使用方法①
□　洗車後すぐに使用する場合　　□　展示車両
1　無風の状態を確認して、塗布したい面から5cm程離して直接吹きつけてください。（写真A）
2　付着した液剤を塗り伸ばすように拭きとってください。(写真B)
3　何度も繰り返す事で、より深い艶を得ます。

使用方法②
□　汚れがついてすぐの時　　□　雨降り後の走行前
1　柔らかい布を濡らし、硬く絞ったものを用意してください。
2　汚れている部分に直接塗布します。
3　全体に塗り伸ばすように拭きあげてください
　*水分を得て柔らかくなった汚れは、簡単に除去できます。
4　乾いた柔らかい布で水分を拭きとってください。
5　何度も繰り返す事で、深い艶を得ます。

●オートバイ専用仕上げ拭き取りクロスマイクロユビクロス 取扱説明書

髪の毛の1/266(9000mで0.18g)という極細繊維のマイクロファイバークロス。手首を汚さない全長28.5cm。表と裏で色を切り替えました。用途に合った使い分けができます。

●汚れを掻き出しやすい毛足のピンク
●艶出し効果を上げる毛足のグレー
●何度でも洗って使える(性能は落ちません)
●ポリアミドを特殊織りする事で、吸収性・拭き取り性UP

項目	内容
特徴	拭くものの表面にクロスが密着し、普通の繊維では落ちない汚れを掻き出します。 ●水で濡らすだけでも効果大 ●ワックスと同時に汚れも取れます ●ワックスをムラ無く平滑に仕上げることで輝きが増します ●布が汚れたら洗濯機で洗って使えます
材質	ポリエステル70%・ポリアミド30%
サイズ	28.5cm×16cm

髪の毛の266分の1という極細繊維
ポリエステルとポリアミド
無数の空間が水分、油分、汚れを吸収し離しません。

項目	内容
使用上の注意	□洗濯について／●使い始めは多少色落ちする事があります。●60度以上の熱湯での洗濯は避けてください。塩素系の漂白剤、柔軟剤は使用しないでください。●乾燥機は使用しないでください。□拭き取りの注意／●砂埃等でボディ表面を傷つける恐れがありますので水で洗い流してから拭き取ってください。●水分の拭き取りの際は、硬く絞ってお使いください。●使用後は中性洗剤などできれいに洗い、よく乾燥して保管ください。●一度水に濡らし、硬く絞りご使用頂くと、キズをつけにくく汚れを取る作業性が上がります。
表示者及び所在地	株式会社アクティブ　愛知県日進市藤塚7丁目55番地